

第 416 回 大阪大学臨床栄養研究会 (CNC)

※本研究会は医学系研究科 単位認定セミナーです

日時：令和 7 年 2 月 3 日 (月) 18:00～

場所：大阪大学医学部講義棟 2 階 B 講堂 (吹田市山田丘 2-2)

Zoom によるオンライン同時開催

※Web による参加方法は別紙をご確認ください

題 目 低栄養診断 GLIM 基準と栄養サポートフレームワークのエビデンス
演者所属 愛知医科大学 栄養治療支援センター
演 者 名 前田 圭介

近年、世界標準の低栄養診断基準として提唱された GLIM (Global Leadership Initiative on Malnutrition) 基準が、日本の診療報酬体系に正式に組み込まれた。2024 年の診療報酬改定では、入院患者の栄養管理において、より明確かつ科学的根拠に基づく手法の導入と実施徹底が求められ、低栄養診断を軸とした構造化された栄養サポート体制の整備が大きなテーマとなっている。

低栄養診断は質の高い栄養サポートの第 1 歩めである。GLIM 基準は、スクリーニングと栄養アセスメントが包含された診断ツールであり、重症度分類もできる。栄養アセスメントでは、3 つの表現型項目と 2 つの病因項目を用いて低栄養を診断する。

従来の栄養サポートチームによる支援だけではもはや良いアウトカムが得られない可能性がある。組織的かつ継続的に実践する栄養サポート体制の構築が急務であり、議論したい。本邦の栄養管理の新時代の幕開けともいえる今回の診療報酬改定を機に、標準的な低栄養診断基準を活用し、質の高い栄養ケアを実現するための取り組みについて、最新のエビデンスとともに紹介する。多職種・全病院的な導入を推進することで、より包括的で患者中心の栄養サポートを提供できると確信している。

※大阪大学医学部附属病院 老年・高血圧内科

世話人： 老年・高血圧内科 教授 山本 浩一 kyamamoto@geriat.med.osaka-u.ac.jp

次回第 417 回 CNC は、腎臓内科 猪阪 善隆先生のお世話で令和 7 年 5 月 12 日 (月) 18:00~開催予定です。



オンラインによる参加方法について

参加ご希望の方は、下記 **URL 又は QR コードよりマイクロソフトフォームズにアクセス**していただき、参加登録をお願いいたします。

後日、事務局より入力いただいたメールアドレスに参加方法についてのご案内をお送りいたします。

※直接事務局にメールをいただいても参加登録にはなりません。

マイクロソフトフォームズへのご入力にご協力をお願いいたします。

- 申し込み先：<https://forms.office.com/r/j9SGED7SVJ?origin=lprLink>



- 申込締切：令和 7 年 1 月 29 日（水）16：00 まで

※学生の方へ

オンラインで実施する研究会における出席票の司会者確認印は指導教員印で良いものとされています。

問い合わせ先：大阪大学臨床栄養研究会（CNC）事務局
内分泌・代謝内科学 企画室内

TEL：06-6879-3732 FAX：06-6879-3739

jimu@endmet.med.osaka-u.ac.jp